

小谷口 直子

こたにぐち なおこ

クラリネット

兵庫県出身 京都府在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

子供たちやお年寄りをはじめ、演奏を聴いてくださる方がクラシック音楽に縁のない人であればあるほど、クラリネットという楽器の音の魅力、もの語る力をまざまざと実感させられるというのが、おんかつアーティストとして経験させていただく中で最も感じたことです。奇抜なことも派手でアクロバティックなことも出来ませんが、ピアノよりもっと軽快でおどけたキャラクター、弦楽器よりもっと泣ける一節、声よりもっと染みわたる音が出せるこの楽器の魅力を、多くの人に伝えていきたいです。また、コンサートにおける『表現する⇔感じてもらう』という音楽的対話とは別に、地域のアマチュアオーケストラや吹奏楽部などとの交流やクリニック、共演などのかたちで、同じ『演奏する立場』としてのふれあいの場へも、積極的に参加していきたいと思っています。

こども向けプログラム例

・クラリネットこわしちゃった（導入として）

- ・うれしいクラリネット…ミヨウ/デュオ・コンセルタンテより
- ・かなしいクラリネット…ウェーバー/コンチェルトより
- ・季節のうた（クラリネットと一緒にみんなで歌おう）
- ・恋するクラリネット…ブラームス/ソナタ第1番より
- ・おさんぽクラリネット…テンプレートン/ポケットサイズソナタより
- ・ありがとうのクラリネット…モーツァルト/協奏曲より
- ・どうなっちゃうの？クラリネット…シュライナー/だんだん小さく

アンコール：たのしいクラリネット…クラリネットポルカ
その他にも、対象となるお客様に合わせて、いろいろなプログラムをアレンジしたく思います。上に挙げました一例は、ピアノとのデュオを想定しておりますが、他にハーブとの共演、またクラリネットはアンサンブルの場でとても映える楽器ですので、様々な形態での室内楽コンサートなども、幅広く取り組んでみたいと考えています。

自己PR

ほんとは看護士になって病気の人を助けたほうが、ほんとはお年寄りが今ベッドから起き上がるのを手伝ったほうが、ほんとは世界の困ってる人のところへ行ったらほうが、ずっと誰かの役に立つんじゃないかと思いつつながら、それでもクラリネットを吹くなら、誰かの心に届く音を。それだけが日々の演奏活動の原動力です。心をこめて演奏させていただきます。

PROFILE

兵庫県生まれ。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。第12回日本木管コンクール第2位。第14回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。第71回日本音楽コンクール第1位、E.ナカミチ賞、増沢賞受賞。2003年京都市交響楽団入団。2006年より首席奏者。2007年（一財）地域創造『平成20～21年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト』に選出され、演奏会に加えアウトリーチ活動を国内各地で行う。2009年第25回〈東京の夏〉音楽祭2009「日本の若き実力」にソリスト出演。また、東京オペラシティリサイタルシリーズ『B→Cパッハからコンテンポラリーへ』出演。2010年文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大学へ留学。帰国後、京都市芸術新人賞（平成22年度）、神戸市文化奨励賞（平成23年度）受賞。2014年ALM RECORDSよりCD『Uhl:48Etuden』リリース。これまでに、京都市交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、

新日本フィルハーモニー交響楽団などと協演。オーケストラプレイヤーとしての活動を主軸にしながら、ソロリサイタルや室内楽公演、学校・施設でのアウトリーチなど、各地で幅広い活動を展開している。クラリネットを藤井一男、村井祐児、山本正治、川畑真一、J.ヒンドラー、G.パッヒンガーに、室内楽をG.ポコルニー、A.クコムジャンの各氏に師事。京都市芸術大学、同志社女子大学、華頂女子高等学校非常勤講師。Naoko Kotaniguchi official blog (<https://naoko-kotaniguchi.theblog.me>) 好評連載中。